

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	DNA ミスマッチ修復機構の欠損による遺伝子変異が引き起こす消化器がん薬物療法の感受性変化の検討
研究責任者	内科学第一講座 助教 岩泉守哉
研究機関名	浜松医科大学 内科学第一講座
研究目的と意義	DNA ミスマッチ修復機構(MMR)の異常を呈する大腸がんにおいては 5FU 感受性の低下など薬物療法感受性の変化が報告されている。MBD4 や SG01 は DNA ミスマッチ修復機構(MMR)の異常により変異を起こすマイクロサテライト不安定性標的遺伝子であるが、これらの個別の変異の有無が消化器がん薬物療法感受性にどのような影響を与えているのか臨床的意義を検討することで、有効な患者への十分な薬物投与の推進かつ効果なく有害事象が現れやすい患者への投与の回避に貢献する。
研究期間	西暦2016年 7月(倫理委員会承認後) ~2021年 6月
研究方法	<p>●対象となる患者さん： 胃がん、大腸がんの方で、2004年4月から2016年6月の間に本院で化学療法を受けた方。</p> <p>●研究に使用する試料： (1) 診療記録 (2) 検査結果 (3) 画像情報 (4) 消化管内視鏡生検検体 (5) 手術検体</p> <p>●研究方法 当院に保存されている消化管内視鏡検体、手術検体から DNA を抽出し、MBD4、SG01 体細胞範囲の有無、MSI の有無を解析する。 診療記録など病院に保存されている資料から変異の有無による予後の変化等を解析する。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：第一内科 担当者：鈴木聡 TEL：053-435-2261 FAX：053-434-9447 E-mail：D13032@hama-med.ac.jp